

＜美和中校区小中一貫学校教育目標＞ 地域の未来を切り拓く児童生徒の育成

＜めざす児童像＞

○夢や未来を語ることができる児童生徒

○仲間と共に課題解決に取り組む児童生徒

○学び続け、創り出すことに喜びを見出すことができる児童生徒

＜チャレンジ目標＞

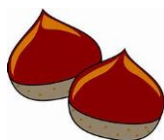
美和東小学校 チャレンジ目標

美和東小ABC



あたいまえのことを

tarimae



びっくりするくらい

ikkuri



ちゃんとやる

hanto



マロリン

笑顔で 赤白気にせず 最後まで



校長 東 原 孝

9月20日（日）、さわやかな秋晴れのもと、本校大運動会が開催されました。ご承知の通り、今回はコロナの関係で規模縮小。例年とはまた違った形での開催となりました。当日は感染予防を施しながら、たくさんの皆様のご観覧、そして早朝からの会場準備、片付けなどのご協力、本当にありがとうございました。今回は、ほとんどが児童中心の演技となりました。規模縮小開催が決定してからは、密を避ける工夫をしながらどんな方法でどんな競技ができるか、職員で試行錯誤を繰り返しながら、競技数や方法を考えました。いろいろな制約はありましたが、児童たちはもちろん、ご観覧いただいた皆様もしっかりと楽しめたのではないのでしょうか。児童の一生懸命な姿に私もたくさん元気をいただきました。

さて、今回の運動会は、「笑顔で 赤白気にせず 最後まで」というスローガンを掲げて行われました。このスローガンは児童から広く募集し、体育委員会と3年生以上の代表によって決定されたものです。私もこのスローガン決定の場面に立ち会っていましたが、児童の意見からは、「楽しみながら一生懸命頑張ろう！」という気持ちがとても伝わってきました。実はこのスローガン、よく見てみると「スポーツ」で培われる様々な精神について、とてもうまくまとめられているのです。素晴らしいですね。

笑顔で・・・・・・友達と協力しながら、演技や競技を一生懸命やることで達成感を感じ、自然と笑顔になる。それを見ているみんなも感動して笑顔になる。スポーツはすべての人たちを笑顔にする魔法ですね。

赤白気にせず・・・・・・これこそラグビーの「ノーサイド」の精神です。もちろん決着がつくまでは勝負にこだわりますが、試合が終われば敵も味方も関係なく、互いの健闘をたたえ合うという精神です。

最後まで・・・・・・勝利に向かって決してあきらめない不屈の精神を表しています。

運動会で培った様々な精神を、学校生活にしっかり生かしてほしいですね。

本当にお世話になりました！ 運動会特集



新型コロナウイルス感染拡大防止のために、開催規模を縮小しての実施となった運動会。午前中のみという限られた時間でしたが、その中で子どもたちは精一杯競技や演技に取り組みました。



全校児童の入場行進



開会式



準備体操



「徒競走」では好レースが繰り広げられました



「鬼滅の玉入れ」



気持ちを合わせて「タオルでほいっ！」



白熱の「赤白全校リレー」



当日早朝からの会場づくり、終了後の後片付けにもたくさんの方にご協力いただき、本当にありがとうございました。保護者・ご家族のみなさまのご協力に支えられて、今年度も無事に運動会を開催することができました。

20年という節目の年の運動会が学校単独での実施となったことは残念ですが、次年度以降、感染症対策を踏まえた「新しい生活様式」に沿った形で、再び地域をあげての運動会が開催できるよう、準備を行っていきたいと考えています。